

- 12.本当に導きはわれにあり、
- 13.来世も現世もわれに属する。
- 14.それでわれは燃え盛る業火に就いてあなたがたに警告した。
- 15.最も不幸な者でない限り、誰もそれで焼かれない。
- 16.それは（真理を）嘘であると言い背き去った者。
- 17.だが（主のために）忠誠の限りを尽した者は、それから救われ、
- 18.その富を施し、自分を清める。
- 19.また誰からも、慈悲の報酬を求めない。
- 20.一生懸命に至高者、主の御顔を請うだけである。
- 21.やがて、かれは（十分に）満足出来るであろう。

SURA 93.朝章〔アッ・ドハー〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.朝（の輝き）において、
- 2.静寂な夜において（誓う）。
- 3.主は、あなたを見捨てられず、憎まれた訳でもない。
- 4.本当に来世（将来）は、あなたにとって現世（現巧）より、もっと良いのである。
- 5.やがて主はあなたの満足するものを御授けになる。
- 6.かれは孤児のあなたを見付けられ、祢護なされたではないか。
- 7.かれはさ迷っていたあなたを見付けて、導きを与え。
- 8.また貧しいあなたを見付けて、裕福になされたではないか。
- 9.だから孤児を虐げてはならない。
- 10.請う者を揆ね付けてはならない。
- 11.あなたの主の恩恵を宣べ伝えるがいい。

SURA 94.胸を広げる章〔アッ・シャルフ〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.われは、あなたの胸を広げなかったか。
- 2.あなたから重荷を降したではないか。